

教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和4年4月21日(木) 午後2時30分～午後4時30分
- 2 場 所 伊東市役所高層棟5階中会議室
- 3 出席者 1番 高橋 雄幸君 2番 村上 恵宏君
 4番 沼田 芳美君 5番 遠山 泰範君
- 4 参 与 教育部長 岸 弘美 次長兼教育総務課長 相澤 和夫
 教育指導課長 関野 耕一 幼児教育課長 山下 匡弘
 生涯学習課長 杉山 宏生
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 太田 靖久 主事 松岡 翔太
- 6 会議の経過

高橋教育長：ただ今から伊東市教育委員会4月定例会を開会する。議事に先立ち事務局から報告を行う。

(事務局から出欠報告及び資料確認)

高橋教育長：それでは議事に入る前に、令和4年4月1日付け人事異動により、教育委員会に転入した職員の紹介を行う。

(事務局から報告)

高橋教育長：次に教育長報告を行う。4月定例会教育長報告事項について、主な内容のみ説明を行う。

3月17日 新型コロナウイルス感染症対策本部会議、幼稚園卒園式(欠席)

18日 小・中学校卒業式(欠席)

22日 市議会本会議(最終日)、

幼稚園・保育園新規採用職員配属先内示

23日 青少年指導者級別認定事業修了証授与式、

小中学校・幼稚園・保育園関係職員人事異動内示

- 24日 教職員退職者感謝状贈呈（5名）
- 25日 土地利用対策委員会、政策会議、
自動車整備振興会（文具）寄贈
- 29日 中央区立宇佐美学園長来庁、固定資産評価審査委員任命式
- 31日 退職者発令式、退職校長感謝状贈呈式、
保育園関係職員発令式
- 4月 1日 人事異動発令式、小中学校新規採用教員研修会、政策会議
- 4日 教育事業3団体事務局来庁
- 5日 園長・校長会
- 6日 静岡県市町教育長会
- 7日 医師会・歯科医師会長訪問
- 8日 県教委特別支援課長来庁、
伊東ロータリークラブ（花の種）寄贈
- 9日 議会本会議、市町対抗駅伝競走大会出発式
- 11日 薬剤師会長訪問、伊東ライオンズクラブ（市民G温度計）寄贈
- 12日 伊東警察署長訪問、県立沼津視覚特別支援学校訪問
- 13日 静東地区教育長会
- 14日 課長会議（総務、建設、市民、危機管理、健康福祉）
- 15日 課長会議（上下水道、観光経済、企画・議会、教育）
- 16日 市民運動場人工芝生化オープン式典
- 17日 オール伊豆社会人ソフトボール大会開会式
- 18日 静岡県教職員組合東豆支部役員来庁
- 19日 教頭会、コミュニティスクール（富戸小）委員任命
- 20日 人権擁護委員任命式、小杉新聞堂（子ども新聞）寄贈

21日 教育委員会定例会、女性連盟総会

以上で報告を終わるが、何か意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

高橋教育長：次に、各委員からの報告をお願いします。

委員：門野中学校の入学式に出席させていただいた。欠席生徒は1人だけということで、ほとんど問題なく、ほぼ全員の方が入学式に参加されていた。当日は温かく、和やかな入学式であったと思う。また、市民運動場の人工芝化を見学させていただいた。生涯学習課長に案内いただき、ありがとうございました。

委員：私は初めて入学式に参加させていただいた。新入生はマスクを取って入場し、着席したらつける、少しでも顔を見られる工夫がなされていた。また、PTA会長さんの話も素晴らしくて、制服の話や季節の話を交え、新入生のそれぞれの成長の中で、それぞれの色を大事にしながら、育ってほしい、と素晴らしい挨拶だった。程よい緊張感と温かさがあって、素晴らしい入学式だった。

委員：南中学校の入学式に参加させていただいた。とても清々しい気持ちになる入学式だった。学校側も感染症対策に大変気を使っており、換気やCO2モニターなどを使っていた。新入生の誓いの言葉の中に、中学校生活への思いがすごく込められており、思い叶えられる3年間を過ごしてほしいと思った。気になったのは、南中の5クラス各クラスに1人あるいは2人の欠席者がいた。コロナか体調不良か不登校か、欠席理由は不明だが、少し多いなと思い、気になった。市民グラウンドの人工芝生について、セレモニーの後、いろいろな団体が少しずつ使用できると新聞には出ていたが、保育園や幼稚園が遊べる日もあったので、広く地域にアピールでき、いいことだと思った。

高橋教育長：自分が聞いた卒業式入学式の様子だと、コロナで出席できない子がおり、その後は丁寧に対応したと報告を受けている。

高橋教育長：それでは、議題に入る。始めに、議決事項、教議第1号「伊東市教育委員会事務局規則の一部を改正する規則について」を議題とする。

（相澤次長兼教育総務課長から資料に沿って説明）

高橋教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

高橋教育長：それでは、この件について確認する。教議第1号「伊東市教育委員会事務局規則の一部を改正する規則について」は、原案どおり承認してよろしいか。

（異議なし）

高橋教育長：委員の皆様から承認が得られたので、教議第1号については原案どおり決定した。次に、教議第2号「伊東市立小中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則について」を議題とする。

（関野教育指導課長から資料に沿って説明）

高橋教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

高橋教育長：対島中学校の特別支援学級は、この4月から2名が通学しており、教室も整備している。

高橋教育長：それでは、この件について確認する。教議第2号「伊東市立小中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則について」は、原案どおり承認してよろしいか。

（異議なし）

高橋教育長：委員の皆様から承認が得られたので、教議第2号については原案どおり決定した。次に、教選第1号「伊東市公民館運営審議会委員兼社会教育委員の委嘱について」を議題とする。

(杉山生涯学習課長から資料に沿って説明)

高橋教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

高橋教育長：それでは、この件について確認する。教選第1号「伊東市公民館運営審議会委員兼社会教育委員の委嘱について」は、原案どおり承認してよろしいか。

(異議なし)

高橋教育長：委員の皆様から承認が得られたので、教選第1号については原案どおり決定した。以上で議決事項を終了する。次に、報告事項に入る。教報第1号「令和4年度教育指導課指導の重点について」を議題とする。

(関野教育指導課長から資料に沿って説明)

高橋教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

高橋教育長：以上で報告事項を終了する。次に、その他「市議会3月定例会の報告について」を議題とする。

(杉山生涯学習課長から資料に沿って説明)

高橋教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

委員：先日、見学をさせていただいて、芝の下にゴムチップが入っていた。今までは土のグラウンドで、その管理がどうだったかはわからないが、人工芝に変わった場合、ランニングコスト、修繕の費用は、どれぐらいの予算になるものなのか。

杉山生涯学習課長：まず、人工芝の耐用年数はカタログ上、7から10年ぐらいとなっている。今回の工事費で、全体では7億円近いが、主な部分は土木工事、下地を作る部分であり、実際、人工芝は3億円程度で敷けるのではないか

と考える。他市町では15年程度使用しているところもあるが、それまでには張替えの時期が来ると思う。ゴムチップは、現状かどの球場で、年間20万円ぐらいの予算で追加補充を行っているので、同程度必要と考える。また、人工芝は使っていると、寝たり、偏ったりしてしまう。それを起こし、整えることに、業者からは年間50万円程度と話を頂いている。経年によって金額が変わってくると思うので、平均で50から100万円の中でメンテナンスをお願いできればと考えている。

高橋教育長：その他、何か意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

高橋教育長：次に、「常任福祉文教委員会協議会の報告について」を議題とする。

(相澤次長兼教育総務課長、杉山生涯学習課長から資料に沿って説明)

高橋教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

委員：東小学校は正門すぐの駐車スペースが広くなって、良かったという声を入学式の際に聞いた。今後、新しい学童施設を建てるところは、今まで駐車場になっていたが、あそこがなくなると、スペースがなく、どうしようという印象を持っている保護者がいらっしゃるという声を聞いた。その辺について、今後、何かフォローはあるのか。

相澤次長兼教育総務課長：新しい放課後児童クラブを建設するにあたり、現在の駐車場のすべてを埋める建物は作らないので、11台程度は確保ができている。また、放課後児童クラブ側が使うスペースを数台確保できないか考えている。台数は、少し減るが、一応の確保はできるものと考えている。

高橋教育長：トイレも計画的にきれいにしているが、残りは南中だけか。

相澤次長兼教育総務課長：床のドライ化が済んでいないのは、南中と門野中で

ある。南中は一部洋式化を図っている箇所もある。今後、ドライ化、洋式化を計画的に実施していきたい。

委員：図書館の基本設計の際に、市民の方から意見を伺ったかと思うが、取り入れたことはあるのか。

杉山生涯学習課長：先ほど説明した中だと、カフェや子どもとのびのび向き合えるスペースなど、恐らく頂いた意見の9割程度は取り入れられたと思う。入れられなかった意見については、足湯などを維持管理の問題から外させていた。

委員：イメージ図に、階段に座って読み聞かせをする親子や子ども向けスペースが載っているが、靴を脱ぐ運用なのか。

杉山生涯学習課長：基本的には階段の一部であるが、読み聞かせも出来るスペースを兼ねることもできるよ、という図であり、実際の運用にあたっては土足禁止エリアにする考えもあると思う。また、イベントスペースや読み聞かせスペースも構想として考えている。

高橋教育長：よろしいですか。

委員：はい。

杉山生涯学習課長：補足で、この建物はオープンフロアが多く、冷暖房等のランニングコストも考えている。壁がかなり複雑に入り組んでいる形になっている。これは窓を開けたときに建物全体に風が流れる計算になっている。気候が安定している時期はほとんど空調を入れないで対応できる。夏冬は、輻射式で床から温かさや冷たさを出すやり方を考えている。座っている図のところは、今後、カーペットが必要なのか考えることになる。カーペットを敷くと、輻射式の効率が落ちるので、その点をよく考えていきたい。

委員：空調関係の話が出たが、窓を閉めた運用の際、換気はどのようなになるの

か。

杉山生涯学習課長：現在、排煙や排出の部分について、まだ完全に決まっていないが、輻射式は、床から温かさ冷たさを出していくので、上からは出てこない。どこかに排煙や換気の窓を設けることになると思う。基本的には、ガラス張りの建物なので、その一部が開く形になるのではないか。

高橋教育長：その他、何か意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

高橋教育長：次に、「令和4年度伊東市教育委員会の組織機構等について」を議題とする。

（**岸教育部長**から資料に沿って説明）

高橋教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

高橋教育長：次に、「令和4年度小中学校、幼稚園・保育園一覧表について」を議題とする。

（**関野教育指導課長、山下幼児教育課長**から資料に沿って説明）

高橋教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

高橋教育長：次に、「令和4年度児童・生徒・園児数について」を議題とする。

（**関野教育指導課長、山下幼児教育課長**から資料に沿って説明）

高橋教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

高橋教育長：次に、「第1回課長会議の報告」を議題とする。

（**各課長**から資料に沿って説明）

高橋教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

高橋教育長：次に、「各課報告について」を議題とする。

相澤次長兼教育総務課長：学校統合の進捗について報告する。3校統合においては統合地域協議会を設置している。しかし、まん延防止等重点措置、緊急事態宣言で会議等が開催できていない。その中でスクールバスの導入が一番大きな課題となっている。今後、コロナ禍が収束するような状況の中で、統合地域協議会を開催し、合意を得る形で、スクールバスの計画を立てていく。もう一点、校章デザイン募集について、先月定例会の際は、3月15日時点で119点の応募があったと報告したが、最終的には予想を上回る186点の応募があった。いろいろな学校の児童生徒等に応募してもらい、本当にありがたく思う。5月2日に小中学校の図工美術の先生方による選考で5点程選出してもらい、今後、いろいろな形で決めていくことになる。最終的には、定例会において最終決定という予定となっている。

関野教育指導課長：コミュニティスクールについて報告する。4月19日に第1回学校運営協議会を富戸小学校で開催した。8名の委員に教育長から委嘱状が手渡され、会長には石井富戸区長、副会長には石井PTA会長が選出された。当日、教育委員会5名、議員4名が傍聴した。議事は、学校運営方針の承認やご意見をいただいたというような内容だった。今後、対島地区や宇佐美地区を視野に、順次拡大を予定している。

山下幼児教育課長：令和3年度第2回伊東市子ども子育て会議について報告する。

(山下幼児教育課長から資料に沿って説明)

杉山生涯学習課長：令和4年度生涯学習課主催の主な事業について報告する。

(杉山生涯学習課長から資料に沿って説明)

高橋教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

高橋教育長：私の方から、小学生の船について申し上げたい。今まで大島に行っており、課でもいろいろと検討したが、子どもが行って、感染した際に、大島から出られなくなってしまう。そのような際は対応できないという、危機管理を考えた上で中止とさせていただいた。その辺で、いや行った方が良いという声があればお聞きをしたい。

委員：仕方ないことだと思う。自分で関わっている子ども会の泊まり行事も、ここ二、三年でできていない。どうしても食事宿泊が個室という訳にもいかなないので、リスクがある。みんなでなんとかやりたいと考えているが、何かあったときのことを考えると、対応がしきれないというのは仕方のないことではないかと個人的には思う。

委員：集団での行動なので、慎重にならざるを得ない。気持ちの中では、やればできるかもしれないという気持ちはあっても、万が一を考えると、仕方がないのではないか。

高橋教育長：その他、何か意見・質問はあるか。

委員：スクールバスについて、今後会議をしながら進めていくという話だったが、だいたいの方向性は決まっているのか。

相澤次長兼教育総務課長：事務局案を統合地域協議会の委員に示して、そこで合意をいただくということになる。事前にいくつか案を示しており、まだ委員の意見を正式に伺っていないが、今の予定でいくと、スクールバス3台を2回走らせるということを考えている。これについて、各委員から協議会の中で意見をいただくことになると思う。基本はそのような形でやりたいと考えている。帰りもバスに乗って各ルートで安全に下ろしていくことを考えている。

委員：行きは3台2回と伺ったが、帰りの場合は一斉なのか。

相澤次長兼教育総務課長：学年や曜日によって帰る時間がさまざまなので、それに応じた対応を取ることになる。

委員：わかりました。ありがとうございます。

高橋教育長：その他、何か意見・質問はあるか。

委員：個人的な知り合いから聞いた話だが、特別支援学校伊東分校でお仕事されている方が、防災備蓄備品の管理が紙ベースであり、若干エクセルやデータベースも作ってあるが、備蓄量も多く、管理が大変だとのことだ。これらを I C T 化すれば時間の節約になり、エンジニア関係の仕事をしている友人から知識を教えてもらい、自分で作業を進めたそうだ。これは、避難所がある市の学校でも、最近はコロナ関係での備品も増えていると聞き、寝袋の様にずっと置ける備品と防災食の様に入れ替えを必要とする備品があることから、I C T 化を行うことで、職員の負担もなくなり、管理も正確になるのではないか。

関野教育指導課長：伊東市の小中学校では危機対策課の備品と、学校が購入した備品があり、管理は行っているが、エクセルベースというものはないので、今後検討をさせていただけたらと思う。

高橋教育長：市の総合計画の中で、危機管理が一番に来ているので、学校の中でも取り組めたらと思う。

高橋教育長：その他全般的に、何か意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

高橋教育長：今後の日程について確認する。

事務局：5月の定例会については、5月24日(火)午後2時30分を予定している。6月の定例会については、6月24日(金)を予定とする。

高橋教育長：以上で伊東市教育委員会4月定例会を終了する。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長 高橋 雄幸

委 員 村上 恵宏

書 記 松岡 翔太